

中国文化と外交関係

上村威

(UEMURA, Takeshi)

PhD Student & GIARI Research Assistant at Graduate School of Asia-Pacific Studies (GSAPS),
Waseda University.

本論文は中国文化とその外交との関係性を明らかにすることを目的とする。具体的には、中国文化を強く反映した「^{グァンシ}関係」という特殊な関係性に焦点を当て、それがどのように中国の対外認識と外交政策の形成に影響を与えるかについて分析する。そのためにまず「^{グァンシ}関係」の特徴を整理し、それに基づいて中国外交の行動パターンに関する一連の仮説を立て、日本、旧ソ連、ベトナムおよびアメリカと中国との国際関係の分析を通じてその妥当性を検証していく。なお、今回の報告では特に 1972 年に日中国交正常化が実現してから 2000 年ころまでの日本との関係性を扱う。

Date : Wednesday, June 15th, 2011

Time : 16:00~18:00

Venue : Waseda University, Building No.19,
Room 309

Presentation in **Japanese** (日本語; No Interpreter)

Admission Free / No Pre-Registration Required

Organized by: Waseda University Doctoral Student Network (WUDSN)
<www.waseda-giari.jp/jpn/wudsn/index_e.html>

Supported by: Global Institute for Asian Regional Integration (GIARI)